

「野の花の丘便り」8月下旬

いつの間にか秋に

咲いている花の種類はそれなりにあるのですが、主役の花が終わったせいか、めっきりと寂しくなってきました。今日立っているのは秋の七草のひとつ、黄色い花のオミナエシくらいでしょうか。

ヤナギランはピンクの花が少し残っている程度、白い綿毛の状態です。紫色のツリガネニンジン、赤色のエゾミソハギ、ピンク色のノコギリソウ、薄紫色のカワミドリ、白色のヤマハハコなど花はだんだんと色褪せて、実をつけ始めています。

8月20日に、はびこっていたセイタカアワダチソウの除去や見本園の整理を行いました。朝7時頃にすごい雨が降り、中止かなと思っていましたが、9時頃には雨も小降りになり、決行しました。雨で服はべちゃべちゃ、草刈り機は濡れて重く大変だった一方で、土は軟らかく、雑草を抜くのには大変楽で、はかどりました。雨も悪いばかりじゃない。

ひと雨ごとに涼しくなって、いつの間にか天高く、雲は鱗雲、風はもう秋の風です。

年はとっても皆さんお元気!お疲れさまでした。

